

2017センターテスト（B・本試験）解説

△は特に易しい、▼はちょっと難しいと思う小問。あくまで個人的感想です。

第1問 テーマ史は例年通りだが、今年も会話ではなく「手紙」。なるほど、という設定。

▼問1 ア：イギリスの商館は長崎にはないし、長崎に城はないから「長崎奉行」。

イ：三別抄はやや細かいが、按司は琉球だから除外できるかな。ちょっと厳しいか。

問2 去年復活した複数時代語群。①高地性集落は弥生時代の軍事的施設。いわゆる倭国大乱。

②反乱したのは藤原純友で源経基は鎮圧した側。 ④揚浜→入浜

問3 いきなり来たね、例の「XYの○○→①」。

▼問4 今年は地図上の点が近かった。ウは石見銀山でa。bは生野銀山で、毛利はともかく尼子からは遠い。エは新潟でc。dは酒田かな。やっぱり都道府県！

問5 面白い写真問題。Iは「復員」だから戦後。ここが鍵だったかな。IIは満蒙開拓なんだから満州事変の後。IIIはロシアとの戦争なんだから日露戦争で明治。III→II→I。

△問6 ④横須賀→横浜。幕末の貿易港として横浜は当然。

第2問 仏教が中心の古代史問題。なんと史料が出なかった！ 政治史も多くて素直。

問1 ア：排仏派の物部氏が寺を建てるわけがない。 イ：郡司は地方豪族。国司は都から派遣。

問2 ①西大寺が飛鳥にあったら近鉄がパニックに陥る（笑）。

③冠位十二階→八色の姓 ④旧辞→帝紀

問3 a：陵戸は五色の賤の一つで、名前を見ればわかるように陵墓を守衛する。

d：遣唐使は北路（朝鮮半島沿岸）から南路へ。

問4 Iは桓武朝、IIは嵯峨の死の直後（承和の変）、IIIは聖武朝。III→I→II。

△問5 ③一木造→寄木造。一木造で大量需要に応じたら大規模森林破壊になっちゃう（笑）

問6 X：「出るなら公営田」って言ったよね。 Y：記録所は後三条だから11世紀。

第3問 中世で「初見史料の読み取り」が出たが、平易で想定範囲内。

問1 X：関東御領はほぼ平家没官領。だから約500箇所。 Y：将軍は鎌倉にいる（笑）

▼問2 まさに読めば分かる。「太郎は京方（朝廷側）について」「地頭職は安堵する」って書いてあります。次郎の「御方」は迷うけど、次郎も敵方だったら安堵されないよ。

問3 I：建長寺船は鎌倉幕府によるもの。 II：建武政権そのもの

III：『神皇正統記』は南朝の正統性を主張したのだから南北朝時代。 I→II→III

△問4 執権も評定衆も鎌倉幕府の要職ですね。

△問5 X：出ました！大山崎油座。 Y：分一銭は徳政令の適用手数料。

問6 ②嫌ったのは明への朝貢形式。朝鮮に朝貢するわけがない。③輸入と輸出が逆。陶磁器が輸出できるなら、朝鮮出兵で陶工を連行してこない。 ④藤原隆信は鎌倉時代の似絵画家。

第4問 近世に写真問題。金曜日にあわてて配ったプリントからに出た！あの日来た人ラッキー！

問1 ア：ヒントたくさん。近松でOK。 イ：清が江戸時代に滅亡したはずがない。

問2 ①末次平蔵は長崎。この辺の豪商は都市名を覚えるように言いましたよね。

②十組問屋は江戸。 ③酒は関西、醤油は関東、って言いましたよね。

問3 Xは見返り美人図で菱川師宣。Yは八橋蒔絵硯箱で尾形光琳。

問4 ウ：寛政の改革です。エ：尊号一件は少しムズかしいけど、紫衣事件は違うでしょう。

▼問5 初見史料問題で、「今日より相廻り、暴れ候ものども召し捕え、町奉行へ相渡さるべく候」とあるのでそのまま。史料でXY正誤は厳しいが、これなら難しくない。ただし①（笑）。ちなみに授業でも話した通り長谷川平蔵は「鬼平」で、この1789年から火付盗賊改に任命されている。

▼問6 受験生が苦手な分野「尊王論」(私大講習で強調したので参加者は得したかも)。今年はセンター試験に出てきたけど、さすがに宝暦事件→明和事件→藤田東湖とキーワードが明確(この順番)。

第5問 近代のテーマが大阪(大坂)。五代友厚と大阪商法会議所が出てくるのは、偶然かもしれないが、2015年度前期のNHK朝ドラの影響がある、かも。

問1 ア:家定・家茂は近接(連続)しているが、大坂城で死んだとか、「將軍職を継いだ徳川慶喜」とあることから家茂と特定できる。戦国鍋ファン的には楽勝。イ:即位したばかりです。

問2 ①大久保は薩摩。②自分が岩倉使節団の一員。④西郷隆盛→板垣退助または木戸孝允。

▼問3 「ええじゃないかは世直しの変形」と言ったよね。また「XYの〇〇→①」。これで三度目。そろそろ「①ばっかりおかしい…」という疑心暗鬼に入るかも。ということで▼

▼問4 ②五代さま登場。三池炭鉱は三井。戦後史の知識「三井三池争議」がここで生きる。④の古河・足尾銅山が「大阪じゃない」ということで選んでしまった人がいるかもしれないから▼にします。

第6問 今年は人物シリーズはなかった(近世の近松門左衛門がそれっぽいけど。去年は「只野真葛がそれっぽい」って書いてた。これも新しい傾向?)。かわりにテーマ史が入るいう新傾向。去年はオリンピック。今年はまだかの「公園」(笑)

でもこの問題、センター史に残る問題になると思う。この問題を作った人に会いたい。Aで、日比谷公園を語るのに「年越し派遣村」から語るところが素晴らしい。Cでは、来年2018年に「明治150年記念行事」を政府が企画することを予想したかのような話題設定(当時の佐藤栄作首相といまの安倍晋三首相との共通点、分かりますか?これは偶然だと思いますか?)

問1 ア:三・一五事件は、治安維持法による全国的社会主義者一斉検挙。イ:1909年「二十周年」なんだから1909-20=1889年で明治憲法。年代を覚えていなくても、普通選挙法制定は大正(1925年)だから、1909年から未来の話(笑)。まあ「普通」でなければ憲法と同時だけどね。

問2 Iは満州事変2年後、IIはサイパン陥落後。サイパン島を奪われたことで日本列島がB29の攻撃圏内となり(その後本土空襲が急増)、責任を問われて東条英機内閣は総辞職した。IIIは4党(左右社会党と自由党と改進黨)から55年体制直前と分かれば十分。I→II→III。

問3 X:原敬は東京駅。記念プレートの写真を見せたよね。Y:虎ノ門事件は大正時代に摂政宮(のちの昭和天皇)が銃撃された(弾は当たらなかった)事件。

問4 X:bの長崎は三菱。aの兵庫は川崎。Y:dの筑豊は炭鉱。eの大冶鉄山は中国(清)で、八幡製鉄所というか日本は、ここからの鉄鉱石にかなり依存した。「漢冶萍公司」の「治」。

問5 ①民撰議院設立建白書はイギリス系の『日新真事誌』に掲載。治外法権に期待した。そもそも中央公論は時代がもっと下る。②新聞紙条例は新聞を統制するもの。③問題に「明治期の」と限定されているから、『キング』は時期が合わない。

▼問6 おかえり統計問題。X:1haあたり米生産量が全体で5割増になっている(1,876→2,747)のに、田耕地面積は1割増(2,660→2,950)。Y:下線部のすぐ後ろに「農会」とある。「農協(農業協同組合つまりJA)」は戦後の発足だし、農業の機械化は高度成長期にすら不徹底。やや難。

▼問7 ①『国体の本義』は文部省。陸軍省の陸軍パンフレット(国防の本義と其強化の提唱)との混同を誘っている。②共産主義「否認」は逆。実現など。④「ポツダム宣言に国体護持を保証する条件が記されて」なかったから、鈴木内閣はこれを「黙殺」し、広島原爆→ソ連参戦→長崎原爆をまねき、中国残留孤児・シベリア抑留・北方領土問題・南北朝鮮分断へと…。

問8 山県の後継者が桂。寺内は大正。III→II→I。♪いくやまいまいおやいかさかさかやおて…。

※大手予備校ではほぼ「例年並み」としている。去年が△4▼8で65.5点でした。今年は△4▼9ですから、65点と予想します。(現時点1/15 17:15)